

信州大学

EP通信

VOL.8
2017.2

イコールパートナーシップ

信州大学イコール・パートナーシップ委員会(平成13年7月～)では、平成18年度以降、委員会の活動報告を「EP通信」として作成し、教職員の皆さまに配付してまいりました。今回は、平成26年度～27年度までの活動報告として「EP通信 VOL.8」をお届けします。

師走に思うこと

平成28年度イコール・パートナーシップ委員会委員長

三枝 有 (社会科学系(法曹法務)教授)

「師走」という言葉がある。全くその通りの実感が本年の12月にはあるというのがEP委員長としての実感である。もっとも、「師走」は、本来は旧暦の12月であるから新暦では12月下旬から2月上旬くらいであろうか。最近では、年末の慌ただしい時期を指しての言葉のようであるし、「師」も実際は僧侶のことではあるが。それにしてもハラスメントは多い。毎週のようにハラスメントへの対応をしていると、信大は大丈夫かと思うくらいである。しかしながら、ハラスメントと戦おうとする力が被害者にまだあることは、そして相談窓口まで訪れることができるだけ、まだましである。なぜなら、そこに救われるチャンスがあるから。けれども、その少ない救済のチャンスを活かし健全な人間関係を回復させるのは、EP委員会や調査対策委員会であろうか?なぜ各部署の段階で解決できなかったのだろうか?被害者が声を上げるまで、誰にも発見も認識もできなかったのだろうか?

健康管理は自己管理が原点であるように、健全な組織は、自らを管理し自律できなくてはならない。組織の構成員はその組織によって育まれ成長する。大学という巨大組織を支えるものは、冷たい構造物ではなく、血の通った人間である。人が組織を支え、組織が人を育む。もし人が対立し傷付け合えば、組織はその力を失い崩れ去る。組織が人を守ることがなければ、人は孤立し組織はその基盤となる協力体制を失い消滅する。まさしく「人は城、人は石垣、人は堀」である。組織の力は、満面の笑みから生まれる。ハラスメントは絶望と対立しか生み出さない。であれば、冬空に凜と輝く紅い寒椿のように、一輪が二輪と多くの温かい満面の笑みとなって咲き誇る素晴らしい組織となってほしい。



平成26年度のトピック

ホームページの刷新 リニューアル!



情報を整理し内容を充実させ、分かりやすく見やすいレイアウトにしました。特に、相談対応の方法等をより詳しく図を用いて解説するとともに、手続きに必要な様式も掲載することで、相談者が相談する際に必要な情報を取得できるようにしました。その他、研修等の活動内容が伝わるよう随時、「ニュース&トピックス」にてお知らせしております。

平成27年度のトピック

ハラスメント防止研修会の実施者 弁護士

前年まではイコール・パートナーシップ委員会委員長等が講演をしていましたが、より具体的な事案を基にハラスメントについて学びたいとの要望から、長野県弁護士会を通じて人権擁護委員会に所属する弁護士に講師を依頼することとしました。

その結果、①具体的な事例・裁判例の紹介が参考になった、②ハラスメントの判断基準が勉強になった、等好意的な評価が多く見られました。

他方、受講者は、学内の事例やハラスメント対応の仕組みについての解説もあわせて望んでいるようです。後者については、上記HPやパンフレット等の多様な方法により引き続き周知を行い、ハラスメントで悩んでいる方の心に情報を届けることができたいと思っております。



平成26年度及び平成27年度の活動概要

委員会活動（第54回ないし第59回EP委員会）

- 委員長・副委員長の選出、前年度からの引継ぎ事項の確認（活動内容等）、予算関係、ハラスメント防止研修会等の計画・立案、HPやハラスメント防止・対応ガイド等の広報活動についての検討。
- 研修の実施及び報告。近況やハラスメント案件についての報告。

研修会活動

○ハラスメント相談員研修会

平成26年7月24日 講師：EP委員会委員長 三枝 有教授

平成27年7月10日 講師：EP委員会委員長 三枝 有教授

○新任教職員・新任監督者研修会

平成26年4月1日 講師：EP委員会委員長 三枝 有教授

平成27年4月2日 講師：EP委員会委員長 三枝 有教授

○教職員対象ハラスメント防止研修会

平成26年度

農学部	8/19	1時間	渡邊裕元理事及び 三枝有EP委員会委員長	参加者54名
法曹法務研究科	11/14	30分	三枝有EP委員会委員長	参加者21名
繊維学部	12/25	1時間	三枝有EP委員会委員長	参加者76名
教育学部	2/4	1時間	三枝有EP委員会委員長	参加者39名
理学部	2/5	1時間	三枝有EP委員会委員長	参加者35名
人文学部	2/23	1時間	三枝有EP委員会委員長	参加者41名
工学部	3/16	30分	三枝有EP委員会委員長	参加者92名

平成27年度

全学教育機構	11/10	1時間	参加者 39名
法曹法務研究科	11/11	1時間30分	参加者192名
工学部	11/13	1時間	参加者 70名
農学部	11/24	1時間	参加者 37名
理学部	12/1	1時間	参加者 37名
経済学部	12/9	1時間	参加者 46名
内部部局等	12/21	1時間30分	参加者 70名
人文学部	1/26	1時間	参加者 44名
繊維学部	1/28	1時間	参加者 40名
教育学部	2/3	1時間	参加者 35名
医学部附属病院	2/16	1時間	参加者118名

啓発活動

○学生

ハラスメント防止リーフレット及びクリアホルダーを学部学生及び大学院生の新生に配付するとともに、新生ゼミで説明を行っております（各年度4月）。



○教職員

ポスターを掲示し、ハラスメント防止・対応ガイドを配付しております。また、EP通信も発行しております。



●平成26年度及び平成27年度の委員（職名は就任当時のもの）

（任期：平成25年4月～平成27年3月）

三枝 有
（法曹法務研究科教授・平成26年度委員長）

寺澤 文子
（医学部准教授・平成26年度副委員長）

石坂 憲司（附属図書館図書館専門職）
飯沼 直子（学務部国際交流課主任）

（任期：平成26年4月～平成28年3月）

早坂 俊廣（人文学部准教授）

福田 典子（教育学部准教授）

内川 俊行
（理学部事務長・平成26年度及び平成27年度副委員長）

鈴木 史子（農学部図書館主査）

●平成28年度の新委員

（任期：平成27年4月～平成29年3月）

三枝 有
（社会科学系教授・平成27年度委員長）

閻 小妹
（総合人間科学系教授・平成27年度副委員長）

達家 孝男（経営企画部課長補佐）

遠藤 美穂（経済学部主任）

（任期：平成28年4月～平成30年3月）

野津 寛（人文科学系教授）

小林 比出代（教育学系准教授）

犬飼 一範（繊維学部事務長補佐）

小島 浩子（附属図書館主査）



発行者：信州大学イコール・パートナーシップ委員会 epiinkai@shinshu-u.ac.jp

お問合わせ先：人事課服務審査グループ 〒390-8621 松本市旭3-1-1 0263-35-4600（代表）

信州大学 EP通信 VOL.8 2017.2



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY